



青郷小だより

令和7年 1月号 高浜町立青郷小学校



啐啄同時



「啐啄同時」(そったくどうじ)という言葉をご存じでしょうか。国学院大学の田沼茂紀教授は、この「啐啄同時」について次のように説明しています。

「教育の世界に限らず、日常の場面でもよく引き合いに出される言葉に、啐啄同時という禅語があります。文字通り、鳥のひなが卵から生まれ出ようと殻の中から卵の殻をつついて音を立てた時、それを聞きつけた親鳥がすかさず外からついでに殻を破る手助けをすることを意味します。それが啐と啄の関係です。互いが響き合いつつ、新しい何かが誕生するのです。」

この言葉は、子どもを伸ばすタイミングのたとえに用いられることがあります。早すぎず、遅すぎず、子どもが「出よう」としている時を見計らって親や教師がサポートする。子どもが自分でやろうとしているのを待ちきれず、先回りして親や教師がついつい手助けしてしまったり、子どもの自主性をつぶしてしまったり。また、教えるべき時に教えず、突き放したり放任したりしてしまったり、子どもの学ぼうとする意欲をそいでしまったり。子どもが興味・関心を持って自分から学びたい、やってみたくと一歩踏み出したとき、そのタイミングをとらえて、周りの家族・教師が、その意欲に寄り添ってあげることが何よりも大切なのです。「啐啄同時」のタイミングはなかなか難しいですが、たくさんの可能性を持った子ども達一人一人に寄り添い、持っている力を出すことができるよう、3学期も教職員一同、通うのが楽しい学校をめざし、毎日の授業等、教育活動に全力で取り組んでいきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

【なわとび集会に向けて】

1月30日(木)実施予定の、なわとび集会に向けて、業間活動や体育の時間になわとび練習をしています。進行は、元気運動委員会の子供達が行っています。集会は、時間跳び、技跳び、大縄8の字跳びの順で行います。練習を重ねるごとにうまくなり、技と同時に持久力もついてくるのを感じます。低学年の子供達は、リズムよく跳べるようになってきています。



なわとび集会は公開といたしますので、寒い中ですが、子供達の頑張りをぜひご参観ください。

【ふるさとの学び大賞 優秀賞受賞！！】

昨年の12月19日（木）に高浜公民館で、4年生が、「カラス除けグッズ」を制作する講座を開きました。4年生の子ども達にとっては青郷公民館に続いて2回目の講座なので、手際も良くなり、対話しながら、グッズ制作をすることができました。参加者の皆さんは、本当にカラスの被害に困っておられる方ばかりで、その方々に寄り添って、制作のお手伝いができていました。皆さんにも大変喜んでいただき、子ども達は、充実感一杯で学校に帰ってきました。

青郷小学校では、各学年ともに、地域に出かけ、地域の「人・もの・自然」から学び、地域の良さを知る活動を行っています。その中で、4年生が今年度、探究活動として行っている、このカラス除けグッズの制作の取組が、福井県教育委員会主催の「ふるさとの学び特別賞」の優秀賞に選ばれました。

自分たちが畑で育てているスイカを、カラスの害から守りたいと始めた、カラス除けグッズ制作の取組。地域の皆様にご協力いただき、検証を行い、そして結果を実感できたことから、さらに自信を持ち、講座を開いて地域の皆様とグッズの共有ができるまでになりました。生き生きと活動に取り組む子ども達の頑張りが、受賞という結果につながったのだと思います。表彰式は、2月1日（土）に行われる「福井ふるさと教育フェスタ」の中で行われます。

【講座案内のチラシ】



＜3学期の主な予定＞

- | | | |
|----|--------|----------------------------------|
| 1月 | 30日（木） | なわとび集会（公開予定） |
| 2月 | 6日（木） | 研究会のため 14：20下校 |
| | 7日（金） | 新入生体験入学 |
| | 15日（土） | 学習発表会 |
| | 17日（月） | 学習発表会の振替 |
| 3月 | 1日（土） | 育友会 親子環境美化活動
（5・6年生の児童・保護者参加） |
| | 13日（木） | 令和6年度卒業証書授与式 9：30開始 |
| | 24日（月） | 令和6年度修了式・離任式 |



＜QRコード＞

※ 子ども達の学びの様子は、ブログでも紹介しています。ご覧ください。

＜ <http://seikyo.takahama-town.com/> ＞